

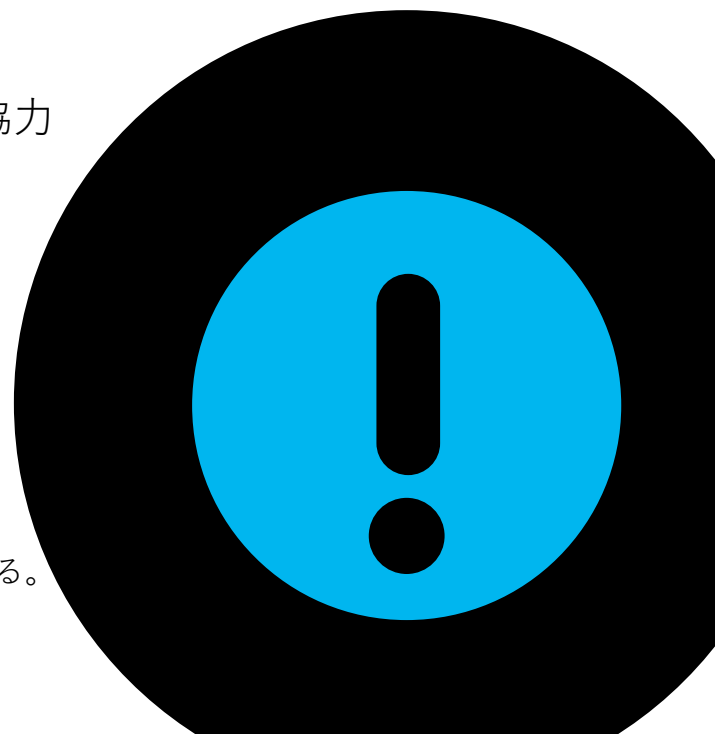
非常事態への備え
知っておく必要があること

目次

-  **3** このブックレットは非常事態にすることを記載している
-  **4** 非常事態にすることについての一般的助言
-  **6** 特定の非常事態への対応
-  **10** 家にいない場合のこと
-  **12** 救急の基本
-  **14** 非常事態への備え－できること
-  **16** テロリストの攻撃を阻止することへの協力
-  **18** 英国を護るために為されていること
-  **20** 非常時の連絡先
-  **21** 覚えておくこと
-  **22** 注文票



このブックレットは古紙75%、バージンパルプ25%の再生紙である。



このブックレットは**非常事態**に することを記載している



「非常事態計画協会は、このブックレットが国民に多くの国内情勢に容易に使える、価値ある常識的助言を提供していると考えている。全世帯がこの助言を持っていることは良いことである。」 **非常事態計画協会Debbie Spargo 理事長**

英国が非常事態に可能な限り備えるよう、政府は全力を尽くしており、皆さんも備えをしていることが重要である。熟知し、備えることで、生命と財産へのリスクを大幅に削減できる。

このブックレットは、非常事態に自分と家族をどう救うか知らせるものである。この情報の多くは常識的助言に基づいており、明白あるいはよく知っていることかもしれないが、これは過去に生命を救ってきたものである。あわせて、最近、非常事態に備え、わが国を護るために何をしてきたか周知するものでもある。

他言語版や別の形式が必要な場合、末尾の注文票に記載して注文してほしい。このブックレットはwww.preparingforemergencies.gov.ukからダウンロードでき、より多くの情報を求めて、関連サイトを見r場合の、多くに有用なリンクがある。

非常事態にすることについての一般的助言

非常事態の真っ只中にいるなら、どう行動すればいいかは、常識と直感に従うことになる。しかし、重要なことは：

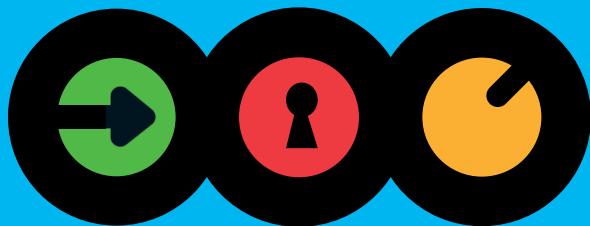
- 負傷者がいたり、生命の危険がある場合は、確実に**999**に電話する
- 自分や他人を危険な目に遭わせない
- 消防やレスキューの指示に従う
- 落ち着いて、行動する前に考え、他人を安心させる
- 負傷者がいないか確認する —まず自分のことをしてから、他人を助けること

まだ事故に巻き込まれていないが、巻き込まれかかっているか、危険な状態にあると思われるときは、多くの場合次のようにする：

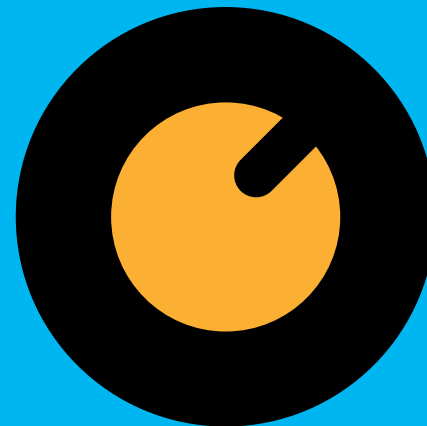
- 安全な建物に入る
- 他の行動をとるよう指示されるまで、そこにとどまる
- 情報を求めて、ローカルラジオを聴くか、テレビを見る

もちろん、火災など建物に入ってはいけない場合がある。そうでないなら、**入る・とどまる・視聴する。**

入る・とどまる・視聴するという助言は世界中で認められ、使われている。これは、ほとんど非常事態に陥った人々に与える最も一般的な助言として、第三者機関である公衆警報周知全国協議会によって作られた。



入る・留まる・視聴する



ラジオ局及びテレビ局との契約に基づき、大規模な非常事態の際には、放送局は通常番組を中断し、公衆安全のための助言と情報を放送する。これにより、皆さんはローカル局あるいは全国放送を**視聴する**ことで、英国のどこにいても必要な助言が得られる。

視聴する

特定の非常事態への対処

消防やレスキューは幅広い非常事態に対処するよう訓練されているが、皆さんもそれらの活動や自分自身を助けるのに多くのことが出来る。

- 自宅の火災被害を削減する。
- 煙感知器の設置と保守 — 最低1階に1個。
- 火災での死傷の大半は就寝中に起きる。夜間に出火したときの避難路を計画しておくこと。
- 火災になったら、建物の外へ出て、とどまり、999に電話する。
- エレベーターは絶対使わない。
- 煙の中を移動したり、とらわれたりしたら、空気が清浄な階の近くにとどまる。
- 扉が熱いと感じたら、開いてはいけない。おそらく反対側は火災が起きている。
- 消防とレスキューが安全を確保するまで、絶対に自宅に戻らないこと。

防火と安全



「火災が起きてから考えても遅すぎる。今すぐ行動する。ほぼすべての火災は防げる。自宅の防火と防護について、最寄りの消防署からの助言に、もっと実践的に簡単に従える。」 Alan Doig 消防長・副消防長協会理事長

職場で爆弾警報が出たら、職場の指示に従う。
爆弾が職場をハズレたら、安全な出口を探す。

瓦礫で動けなくなったら：

- 壁際にとどまり、配管を叩いて、レスキューに聞こえるようにする。
- ガス漏れの場合はマッチやライターを使ってはいけない。

爆弾が建物の外へハズレたら、次の爆弾に備えて、建物内にとどまる。（窓やエレベーターや屋外への出口から離れる）

爆発が見えたら、安全な場所にとどまり、警察に通報する。

爆弾

消防とレスキューは、大人数を迅速に除染できる装備を近年、整えてきた。これには、石鹼と水によるシャワーと、その後に提供する一時的衣服への着替えなどがある。家など他の地域が汚染されないように、除染は事態が発生した場所で行われることが重要である。必要に応じて、医療従事者によっても評価される。

999

- 直接的危険要因から離れる。
- しかし、消防等の到着を待ち、自分の検査、必要に応じて除染を行う。
- 未処置のまま帰宅した場合、他の人々を汚染し、事態を悪化させる可能性がある。

化学・生物・放射能（CBR）事象

大規模停電が起きた場合、電力が回復したときに自動的に電源が入る家電のスイッチを切る。一気に再起動すると、電力系統が過負荷になる可能性がある。電池ラジオで、ローカルラジオを**聴いて**、助言と最新情報を入手する。

これらすべての状況で
落ち着くこと、行動する前に考え、警察や消防やレスキューの助言を聞くこと。

英国の全地域に非常事態計画がある。警察・消防・救急は、火災から爆発まで、家庭や学校や交通網などどこであれ、事態に対処し、計画を検証してきた。

医療と病院

英国全体で、非常事態用機器やワクチンや抗生物質が備蓄され、迅速に意思に提供できるよう整えられている。

非常事態計画演習

消防やレスキューやその他の復旧にあたる機関が参加する多くの演習が毎年実施されている。これらの演習は、我々の備えを検証することで、テロリズムを含む幅広い非常事態について訓練を行う。

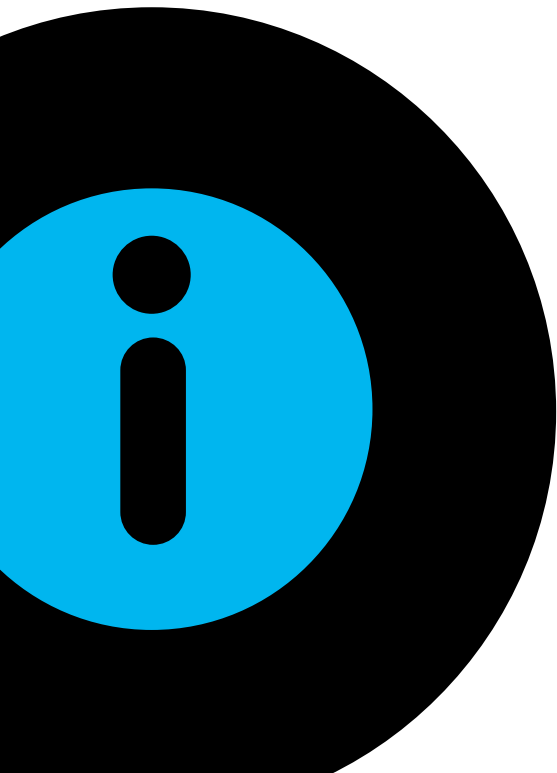
家にいない場合にするこ

学校

子どもたちが学校にいる場合、大規模非常事態の際には子どもたちを連れ帰りたいと思うだろう。それでは安全ではない場合がある。ローカルラジオを**聴いて**、いつ子どもを連れ帰れるかについての助言と地域教育委員会の保護者への通知について知ること。

全学校は火災や洪水など地域の非常事態に対処る計画を作っており、教師と支援要員が全力で担当する児童生徒の面倒をみる。学校の非常事態計画については、www.teachernet.gov.uk/emergencies を参照。

子供たちの安全...



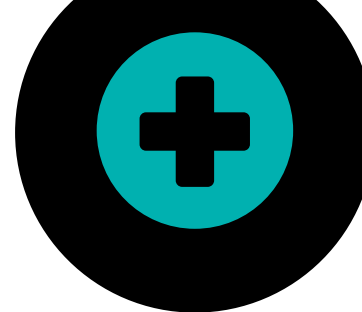
職場

雇用主は従業員の安全とセキュリティについて責任を負う。すべての職場は、大規模な非常事態と災害に対処する備えをしなければならない。非常事態が進行中のときに、行う必要があることを核自治に理解しておくこと。

事業者の場合は、非常事態計画についての助言は www.mi5.gov.uk 参照のこと。

機能している安全と
セキュリティ

救急の基本



「備えて、救急の基本を理解することで、救急が到着するまで、国民は大いに助けとなり、多くの人々の生命を救うことになる。」 Liam Donaldson 医務部長

非常事態のときに何をするか知っていることは非常に重要である。ある程度の救急処置トレーニングを受け、救急処置キットを用意し、一方で一般的な状況の幾つかに対処する方法に慣れておくことを考えておこう。誰かが負傷したら、次の手順により、専門家の助けが到着するまで、負傷者を可能な限り安全に保てる：

- 重症者がいたら、ただちに**999**に電話する。
- 落ち着く。
- 皆さんと負傷者が危険な状態にないことを確認する。
- 負傷者を注意深く観察し、それでわかったことに基づき、救急の基本にしたがって、行動する。完全な救急ガイドはありえないことを銘記しよう。
- 救急隊が到着するまで、負傷者の状態を観察する。

人が意識を失っていて、生きている感じがしないなら、999に電話して救急車を呼ぶ。皆さんか、近くにいる人にスキルがあれば、救急の到着まで、人工呼吸をすること。

意識喪失

重い出血を抑えるため、清潔で乾いた布で固く圧し、心臓より上に持ってくる。出血している人を横たえ、安心させ、暖かくゆるめの服を着せる。

出血

すべての火傷は、最低10分間は、水で冷却する。火傷の部分をポリエチレンでラップし、乾いた布は使わず、負傷者を暖かい保ち、救急を呼ぶ。

火傷

できるだけ動かさないようにする。

骨折

さらに情報と助言を求める場合は、www.redcross.org.uk/firstaid もしくは www.nhsdirect.nhs.uk を参照のこと。

非常事態に備える 皆さんが何ができるか

非常事態に備えるには、時間をとって、以下を見出しておくこと：

- 自宅の水道とガスと電気をどこで、どうやって止めるか
- 学校での子どもたちの非常事態の手順
- 職場での非常事態の手順
- 非常事態の際に、どうやって家族と連らを取るのか
- 皆さんの助けが必要な老人や弱者が近隣にいるか
- どうやってローカルラジオを聴くのか

自宅にいて、非常事態が起きたら、家族を集合させる：

- 主治医や親族など有用な電話番号リスト
- 自宅と車のキー
- 電池ラジオと予備の電池
- 懐中電灯と予備の電池、ろうそくとマッチ
- 救急キット
- 携帯電話
- 現金とクレジットカード
- 着替えの衣服と毛布

以下のものも持っておくと便利：

- 自宅に数日とどまる必要に備えて、ボトル水、調理不要の食品（缶詰食品等）、缶切り・栓抜き

まず起きないが、特定の場合、自宅を離れるよう消防や救急に依頼されることがある。これが起きたら、できる限り、迅速かつ落ち着いて自宅を離れること。時間があれば：

- 電気とガスと水道を止め、家電品のコンセントを抜き、扉と窓に鍵をかける。
- 持っていくものについて、上記リストを見る。
- 車で自宅を離れる場合、ボトル水と毛布を持って行き、非常事態についての助言と指示を聞くために、ローカルラジオを聴く。

自宅にもどっても安全だと知らされたら、ガスと電気と水道の供給を再開する前に、窓を開けて換気する。

テロリスト攻撃の**阻止**を助ける

「ホットラインで受け付ける全情報は、警察が行動を取る前に、調査される。皆さんからの情報が役立つかは我々が判断する。それでもなお、我々はテロリストによる危険を削減するために、皆さんの助けを必要としている。実際、多くの重大なテロリスト犯罪が、国民の眼と耳によって阻止されてきた。」 **テロリスト捜査全国コーディネーター**

Peter Clarke 副警視監



警察テロリスト対策ホットラインは**0800-789-321**。すべての電話の秘密は守られる。ただちに生命の危険があると考えたら、**999**に電話すること。

皆さんは重要な情報を持っているかもしれない。もし聞いたり、見たり、テロリスト活動に関わると思われることに遭遇したら、警察に知らせること。警察は皆さんからの通報を待っている。

テロリストたちは以下のことを必要としている。

生活の場：まわりに疑わしいテナントや客はいないだろうか？

計画：どこであれ、セキュリティ対策に過剰に獣医を払っている人を見かけなかっただろうか？

資金：不正に銀行口座を開設し、クレジットカードをコピーし、大量の現金資金のために返品する人はいないだろうか？

備品：小売店を営んでいて、買い物が疑わしいと思えることはなかったか？

テロリストと思われる兆候

テロリスト攻撃を阻止する我々の力は、当局のみによるものではない。
我々がうまくやれるかは、**皆さん**にかかっている。

さらに情報と助言を求める場合は、www.preparingforemergencies.gov.uk 参照のこと。



「テロリスト対策はMI5の最優先事項である。司法当局や提携情報機関と密接に協力して、英国の安全を維持し。テロリストの活動を困難にするべく精励している。しかし、国民の警戒と良識と協力が、全体として英国が対応する重要かつ不可欠な要素である。」 **Eliza Manningham-Buller** 保安(MI5)局長

テロリストの爆弾攻撃の大半は公共の場、特に人々が集まったり、旅行したりするところで起きる。

- 警戒する。
- 疑わしい行動や車や荷物に気を付ける。
- 警察への通報をためらわない。

警戒を怠らない

公共の安全は、公共の情報と警報に関する全決定の中で、我々の最優先事項である。特定あるいは見込まれる脅威に対応する行動を国民がとる必要がある場合、警報を発令するの政府政策である。そのような警報は、国民が効率的に対処できるように、さらなる情報も提供する。

政府の対テロリスト政策

英国を守るために何がなされているのか？

警察と消防と救急は特に大規模非常事態に対処するために訓練されており、幅広い事態に対処する専門装備を持っている。必要なら、政府や警察・消防・救急の要請で軍の支援も受けられる。

英国の空港での荷物や乗客のスクリーニングは増加しており、英国の適切な航空機には私服警官が搭乗している。強化されたコクピットドアは、あらゆる大きさの航空機にフィットする。

最先端の監視機器を英国の空港や交通の入り口に設置している。また、あらゆる交通手段運用者たちは、非常事態が起きたとき、皆さんを安全に避難させる非常事態計画を持っている。

特定の行先や国の安全性を確認するには、旅行代理店に問い合わせるか、外務英連邦省 www.fco.gov.uk を見るか、870-606-0290 に電話すること。

旅行



過去3年、水道やエネルギーや交通システムなどの国家的リソースに関するセキュリティ対策を向上させ、潜在的に脆弱な事業や場所への安全助言や法の強化により、テロリストが英国で活動するのを困難にしてきた。

これらの仕事の多くは機密とし、潜在的テロリストに有用な情報を与えないようにしている。

英国の進展

英国は長年にわたりテロリズムの脅威とともに生きて来なければならない、警察・消防・救急は幅広い事態に適時に対処する計画と手順を確立している。

政府は、テロリズムのみならず、英国全土に影響する破壊的非常事態にも対処する、包括的作業プログラムを持っている。

これは確実に我々が、全国・地域・地方レベルの非常事態に対処できるようにし、確実に不可欠な社会機能（食料・水道・交通・医療・金融等）の活動維持することを目的としている。

非常事態連絡先

この連絡先リストを完成し、安全な場所に保管しておけば、役立つときがある。これらの番号は地域の電話帳で確認できる、

名称	電話番号
消防・救急	999
NHS直通	0845-4647
テロリスト対策ホットライン	0800-789-321
外務英連邦省	0870-606-0290
地元警察署	
地元自治体	
主治医	
職場	
学校	

地元ラジオ局	周波数（地元新聞に記載）

さらなる情報や非常事態に備える場合は、www.preparingforemergencies.gov.uk を参照のこと。



覚えておくことは...

いかなる非常事態に巻き込まれても、以下が重要である：

- 人々が負傷したり、生命の危険があるときは、確実に**999**に連絡すること。
- 自分や他人を危険にさらさないこと。
- 警察・消防・救急の指示に従うこと。
- 落ち着いて、行動する前に考え、他人を安心させることに努めること。
- 負傷者を確認する。他人を助けようとする前に、まず自分の安全を確保すること。

事態に巻き込まれていないが、直ぐ近くにいるか、危険があると考えたなら、多くの場合、**建物に入り、そこに留まり、ラジオを聴く**こと。

さらなる情報は、www.preparingforemergencies.gov.uk を参照のこと。

このページを切り離して、確認用にどこかに置いておくこと。

©女王政府著作 2004

このブックレットの文書は無償で、いかなる形式やメディアでも特に許諾なく複製できる。この文書は、軽蔑的方法あるいは誤解を招く方法で利用される資料として用いられることは認められない。他の出版物の一部として複製する場合は表題を含む、著作権者として女王政府を記載すること。



注文票

このブックレットや翻訳や別形式を注文する場合は、この書式に記入し、切り取り線で切り離し、「**Preparing For Emergencies, Freepost CN2223, Craydon CR9 4WZ**」まで郵送すること。あるいは、0800-88-77-77まで電話するか、08000-8590859にショートメッセージを送ること。

送付してほしい部数を、選択欄の○に記載すること。（最大5部）

			英語
オーディオ	大きな文字	点字	ウェールズ語
ベンガル語	中国語	アラブ語	ソマリ語
フランス語	ウルドゥ語	パンジャブ語	グジャラート語

氏名

イニシャル

住所

郵便番号

このブックレットは、www.preparingforemergencies.gov.uk からダウンロードできる。ブックレットのギリシャ語、クルド語、ペルシャ語、トルコ語、ベトナム語、ヒンディー語版もダウンロードできる。